

15－23. 入退院センター

目次

I. 特徴.....	3
II. 感染防止対策.....	3

改訂履歴

発行日	作成者および 改訂者	内容
2021 年 10 月 1 日	山本 裕子	第 7 版発行

I. 特徴

1. 入退院センターは、患者の入院・退院に関する手続き、入院予定患者への入院に関する説明と患者の基本情報の収集や様々な相談対応を行う部署である。そのため多くの患者家族の対応にあたる部署であり、看護師・事務職員・薬剤師などの部署職員が感染症に罹患すると、自らが伝播者となる可能性がある。
2. 入退院センターでは、入院病棟への感染症の持ち込みを防止するため、入院手続き時に感染チェックを行う必要がある。

II. 感染防止対策

1. 入院説明時は、入院日が近づいたら食中毒防止のために生ものは避けること、患者本人・付き添い者・面会者に感染症を疑わせる症状がある場合の対応について説明する。
2. 入院当日は、所定の用紙を用いて感染チェックを行い、感染症罹患の可能性がある場合は、個室または外来トリアージ室に患者を案内し、入院病棟の看護師長に連絡し入院の可否を判断する。
3. 入院する患者等は所定の用紙で感染チェックをするとともに、必ず体温測定を実施する。
4. トリアージ室を使用する場合は、総合外来に連絡し空いているトリアージ室を確認し使用する。使用後は各科担当外来が片づけを行う。
5. 患者が使用したブースや個室内は適切な消毒薬を使用して清掃し、その後日常清掃を行う。
6. 職員は感染制御部等が推奨するワクチンを出来るだけ接種し、感染症流行時にはマスクの着用と手洗いを必要時行い、患者対応を行う。